

## 2020年度事業計画

(一社) 日本身体障害者アーチェリー連盟

2020年はパラリンピック東京大会の本番を迎えることになる。

過去のパラリンピック2大会においてメダルを獲得できなかった背景には、パラリンピックへの選手枠の獲得が思うようにできていなかったこと、世界に通用する戦績を持った選手がいないことがあげられる。

そこで2019年度は、東京2020パラリンピック大会での選手枠をより多く獲得することを念頭に、国内合宿での充実をはかり、選手を支えるスタッフも増員した。強化費の増額が選手強化に大きな支えとなり、参加するすべての国際大会において複数個のメダルを獲得できるようになっている。さらに2020年2月現在の世界ランキングにおいて、男子では個人2位・女子では個人5位という国際レベルの選手も輩出できるようになった。

新しい取り組みとして、ケアを中心としたスタッフの人員確保ができたことも、これらの成果につながったと言える。

2020年は、連盟の強化方針でもある「参加するすべての国際大会において継続的なメダル獲得」を目指す。もちろんここには、東京2020パラリンピック大会におけるメダル獲得も含まれる。

強化選手の不断の努力に加え、連盟としては強化スタッフを万全の体制で揃え、世界レベルで通用する競技力や意識を持てるよう、目的に沿った強化事業を計画的かつ継続的に実行する。

東京大会では開催国枠を入れ、過去2大会の2~3倍の選手が出場する予定。選手・スタッフが一丸となってメダル獲得を目指す。

そのため、今年度は国内合宿が主な活動の中心となるが、来年度の強化指定選手候補には、将来有望な次世代選手も育成選手として強化指定し、2024パリ大会に向けて着実な育成を図っていける体制を構築する。

組織運営の面においても、国際大会そして東京大会でのメダル獲得を実現する・各事業を円滑に推進するためのサポート・バックアップ機能をさらに強化する。スポンサー獲得活動を積極的に行い、なおかつガバナンスコードの方針に沿った組織づくり・運営をより効率的に行うため、新たな事務局員を増員し、法人運営のインテグリティを推進していく。

### 【国内事業】

- ・連盟主催大会：フェニックス大阪大会・JPAF杯トーナメント大会
- ・後援大会：全国各ブロックで開催する。同時に競技大会をサポートすることにより、競技者の普及並びに会員の拡大を図っていく。
  - 1 第40回近畿・第11回東海身障大会（大阪府／ファインプラザ大阪）4/19（日）
  - 2 第44回じぎく杯（兵庫県／神戸市）5/17（日）
  - 3 第45回九州身障大会（鹿児島県／鹿児島市）5/17（日）
  - 4 第41回関東甲信越大会（長野県／松本平広域公園陸上競技場）日程未定

- 5 第43回中国・四国大会 会場・日程未定
- 6 第43回火の国杯（熊本県／菊陽町） 日程未定

#### 【国際大会】

- 1 世界最終予選トーナメント大会（チエコ） 2020年6月13日から6月22日  
ワールドランキングトーナメントは全員が参加するが、東京2020パラリンピック大会の最終予選としてはコンパウンド男子・女子が参加する。最上位者が出場権を獲得する。
- 2 東京2020パラリンピック（東京都／夢の島） 2020年8月25日から9月6日
- 3 7<sup>th</sup>ワールドランキングトーナメントバイ大会 2021年2月（未定）

#### 【強化合宿】

強化指定選手強化合宿（全体）を年6回以上、実施する予定。

- 1 第1回強化指定選手強化合宿（NTC 拡充棟イースト）4/13～4/17
- 2 第2回強化指定選手強化合宿（NTC 拡充棟イースト）5/15～5/18
- 3 第3回強化指定選手強化合宿（NTC 拡充棟イースト）6/21～6/28
- 4 第4回強化指定選手強化合宿（浦安市アーチェリー場）7/11～7/15
- 5 第5回強化指定選手パラ直前合宿（NTC 拡充棟イースト）8/8～8/22
- 6 第6回強化指定選手強化合宿（NTC 拡充棟イースト）10/26～10/30

#### 【国内クラス分け・セミナー】

アーチェリー競技規則（WA 競技規則）に掲載に伴い、未保有者の国内クラス分けを全国的に実施していく。年間約30名の国内クラス分けテストを大会日程に合わせて実施する。また、国内クラス分けにおけるクラシファイアー（委員）養成のセミナーを実施する。

- 1 JPAF 杯トーナメント大会（埼玉県障害者交流センター）10/17～10/18（土・日）
- 2 フェニックス大阪大会（大阪府堺市）11/14～11/15（土・日）

#### 【会議体】

臨時理事会：5月末 NTC イーストミーティングルーム（東京都／北区）未定

社員総会：6月中旬（名古屋市障害者スポーツセンター会議室）

前期理事会：10月17日（土）（さいたま市／東横イン）予定

後期理事会：2020年3月 日（土）開催（名古屋駅）予定

#### 【広報】

ホームページの更なる充実と寄附・賛助会員の募集を積極的に展開する。タイムリーな情報発信により、競技の認知度を向上させる。また、SNSの個人利用拡大することも、スポンサー獲得につなげていく。また、事務局内にSNSのチェック機能を持たせる。

・機関誌「なかま」の発行

**【スポンサー獲得】**

今年度は3社を目標とし、サプライヤのみならずスポンサーの獲得も目指す。

**【普及・拡大】**

パラリンピック本番に向け競技の知名度アップを図るため、のじぎく杯（神戸市）と交流大会（さいたま市）で、PASS 企画を進める。「会場に来てオリジナルグッズをもらおう」実施する。